平成28年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	理科
発行者名(番号)· 教科書名	東京書籍(2) 新編新しい科学
1 取扱内容	・学習指導要領に定める教科の目標を達成する上において適切である。・日常の生活経験や身近な現象を取り上げ、科学の有用性や理科を学習する 意義が実感できるよう配慮されている。
2 内容の選択 及び扱い	 ・小学校や中学校での学習内容との関連が見開きとして配置されている。 ・各章のはじめや解説のところには「これまでに学んだこと」として、今までの学習と関連させている。 ・他教科との関連に配慮されている。 ・実験観察の「目的」も明記され、方法も「ステップ1」などと工夫されている。次のページで「結果の見方」「考察のポイント」があり、さらには「実験から」「まとめ」という項目が続いており、子ども自身が見通しを持って推論しまとめることができ、自主的な活動を促すことができる。
3 内容の程度	・各学年の内容は発達段階に適応している。 ・生徒が生活経験や興味関心に基づき、課題解決に取り組みやすい内容となっている。
4 内容の構成 及び配列	・学習内容は、その実験・観察に適した季節を考慮して配列されており、子 どもの学習意欲につながる。
5 創意工夫	・単元毎に自由研究が配置されており、学習のまとめとして子どもの意欲・関心を高めることにつながる。 ・「科学で GO!」などでは、科学的な発見やトピックスを、生徒が親しみやすく表記されている。
6 使用上の便宜	・文字の大きさが大きく見やすい反面、重要語句との字体とに差が小さいため見にくく、区別がつきにくい。・教科書の最後に火山分布や温帯低気圧、星座早見表のペーパークラフトがあるが、必要性をあまり感じない。
7 その他	
総合的な評価	理科の教科書に適している。

平成28年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	理科
発行者名(番号)·	大日本図書(4)
教科書名	新版 理科の世界
1 取扱内容	・学習指導要領に定める教科の目標を達成する上において適切である。 ・基礎的、基本的な知識の習得や科学的な思考力や表現力の育成を大切にし ながら、科学に関心を持てるように配慮されている。
2 内容の選択 及び扱い	・実験観察とも「目的」の表記がなく、「結果から考えてみよう」「実験の結果」「結果からわかること」とはあるもののそこで終わっており、実験・ 観察の推論、まとめを子ども自身が見通しをもって進めていくには、内容 的に不十分さを感じる。
3 内容の程度	・基礎的、基本的な知識、技能を習得できるような内容である。 ・「発展」に難しい内容が含まれる。
4 内容の構成 及び配列	・学習内容は、その実験・観察に適した季節を考慮して配列されており、子どもの学習意欲につながる。・実験・観察の方法の部分が紙面的に狭い範囲に書かれており、わかりにくい箇所もある。
5 創意工夫	・各単元の終わりに終章が配置されているが、その意図が分かりにくく、指 導時間の確保も難しい。
6 使用上の便宜	・単元末のまとめと単元末問題の内容の差が大きい。
7 その他	
総合的な評価	理科の教科書にやや適している。

平成28年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

数利 (利用) A	平成20年度以降使用中子仪教科用凶音調宜報音音
教科 (科目) 名	理科
発行者名(番号)・	学校図書(11)
教科書名	中学校科学
1 取扱内容	・学習指導要領に定める教科の目標を達成する上において適切である。・生徒が学習内容のつながりを実感しながら学習をすすめることができるように配慮されている。
2 内容の選択 及び扱い	・実験観察で「目的」の表記がなく、次ページには「結果」や「考察とまとめ」が書かれており、推論や考察をせずにそのままノートに結果を写すことが考えられる。実験・観察の推論、まとめを子ども自身が見通しをもって進めていくには、内容的に不十分さを感じる。 ・「これまで学んできたこと」として各章のはじめに表記されている。 ・注釈のない部分が空欄になっており、空白が目立つ。
3 内容の程度	・基礎的、基本的な事項から発展的な事項まで学習できる内容である。 ・本文の文字数が少なく感じるが、基本的な内容は押さえられている。
4 内容の構成 及び配列	・「科学の窓」が多く、その必要性を感じないところもある。
5 創意工夫	・単元末の「科学を仕事に活かす」の学習では、将来の職業につながること を写真等で紹介しており、生徒のキャリア教育につながる。
6 使用上の便宜	・巻末資料が充実されている。
7 その他	
総合的な評価	理科の教科書にやや適している。

平成28年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

数利 (利用) A	平成28年及以降使用中子仪教科用凶音調宜報音音 理科
教科(科目)名	
発行者名(番号)・	教育出版(17)
教科書名	自然の探求・中学校理科
	・学習指導要領に定める教科の目標を達成する上において適切である。
	・生徒が科学的な見方や考え方にたどりつけることができるように工夫され
1 取扱内容	ている。
	・実験観察に「目的」の表記がなく、実験・観察のまとめについても「実験
	から」「観察から」で終わっており、子ども自身が見通しをもって推論や
2 内容の選択	まとめを進めていくには、内容的にも不十分さを感じる。
及び扱い	SCORE CONTRACTOR TO THE SCORE OF THE SCORE O
	・本文の文字数が少なく感じるが、基本的な内容は押さえられている。
 3 内容の程度	・写真より絵が多いため、子どもの視覚に訴えるところが弱い。
3 四谷の住及	
	・基礎・基本から活用・応用まで、学習できるように配慮されている。
 4 内容の構成	・1分野の次に2分野といった配列であり、季節によって実験・観察をする
及び配列	事柄への考慮がなされていない。
	・第3学年では、学習内容を7つの単元に区切っているが、関連性や学習の
	進め方に難を感じる。
	・第2学年の化学分野でラテン語での元素記号の語源が記述されており、生 徒の関心を高めれるように工夫されている。
 5 創意工夫	(たり) 関心を同めれるように上大されている。
	・教科書の最後にピンホールカメラや元素記号、星座早見表があるが、必要
	性をあまり感じない。
6 使用上の便宜	
7 その他	
	理科の教科書にやや適している。
 総合的な評価	生性の欲性音にでで過している。
小四日日か、年日11月	

平成28年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科(科目) /	
発行者名(番号	
教科書名 1 取扱内容	未来にひろがるサイエンス ・学習指導要領に定める教科の目標を達成する上において適切である。 ・生徒が目的意識を持って実験・観察を行い、科学的に探求する能力の基礎と態度を身につけると共に、科学的な見方や考え方が身につくように配慮されている。
2 内容の選打 及び扱い	・実験・観察に「目的」が表記されており、方法もステップが上がるように 工夫されている。次ページで実験結果から導き出せるように考え方を整理 できるように工夫している。そして学習内容を「ふり返り」で確認でき、 「考えてみよう」「なるほど」で発展につなげることができ、子ども自身 が見通しを持って推論しまとめ、学習の定着を確認することができる内容 となっている。
3 内容の程度	・基礎から発展の内容まで網羅されている。 ・生徒が興味を持って学習に取り組める内容となっている。 ・各学年の内容は発達段階に適応している。
4 内容の構成 及び配列	・学習内容の順は、その実験・観察に適した季節を考慮して配列されており、 子どもの学習意欲につながる。 ・写真がきれいである。
5 創意工夫	・写真等の資料が西日本の地域の例が多くあり、生徒にとっては親しみやすい。・マイノートは、子どもが課題解決の学習をとおして、学習内容を確認し、 思考力を高めることにつながる配列や内容となっている。そのため学習効果が高い。
6 使用上の(・マイノートは、教科書の本札から取り外して使用するため、学習を確認し ながら進めることができるが、管理上難しい面もある。
7 その他	
総合的な評	理科の教科書として最も適している。 平価